

教学委員各位

在学生ガイダンス担当の先生方に下記の内容についてアナウンスしていただくよう、お伝えください。（新生生については総合ガイダンスで教務主任より説明します。）

2016年3月7日 教務主任 久保田寿夫

1. 履修について

履修未登録科目の成績はつきません。また、履修登録期間内に必要な科目を登録し、よく確認してください。特に進級・卒業に必要な条件を満たしているか各自で確認してください。定められた期間後は履修登録することはできません。条件を満たしていなくても大学から連絡はありません。

（この段落は4年生への説明は不要です）また、学業奨励給費奨学金奨学生を4年生の中から推薦していますが、推薦基準は3年次修了時点で 履修上限単位数の90%以上の単位を修得し、GPAの上位のものとなっています。履修上限単位数の90%以上の条件を考慮して履修を行ってください。特奨生についても単位数の条件があります。別途、特奨生のガイダンスを行いますので、必ず出席してください。条件を満たさなかった場合、特奨生の資格を失うことになります。

2. 試験の不正行為について

成績は定期試験（期間前試験で実施する科目もある）、中間試験・レポートなどの総合成績が60%以上で合格となります。成績の評価基準は科目ごとにシラバスに記載されています。

定期試験（期間前試験で実施する科目も含む）において、不正行為があった場合、厳しい罰則が科せられます。普段からきちんと勉強していれば、試験で合格点を取ることはそう難しいことではありませんので、しっかり勉強してください。

不正の内容によっては幫助者（ほうじょしゃ）にも同等の罰則が科せられます。

参考までに罰則の内容をお知らせしておきます。

○参考書等をスマートフォンで閲覧・カンニングペーパーの持ち込み・許可されていない書類等の持ち込み・机への書き込み・他人の答案を写す行為 など

→当該学期の定期試験科目・期間前試験科目を全て無効（不合格）とする。

3か月以内の有期停学

○代人受験・不正行為発覚後、監督者等への抵抗行為・その他悪質な行為 など

→当該学期の定期試験科目・期間前試験科目を全て無効（不合格）とする。

6か月以上の無期停学。原級。

有期停学、無期停学とも過去に前例があります。彼らはやってしまった後に非常に後悔しています。このようなことが無いように普段からきちんと勉強してください。

3. 2016年度新設複合領域科目『国際実習』について（2015年度カリキュラムの2年生のみ）

2016年度に新設される複合領域科目『国際実習』が実施されます。日程は9月4日から13日までで、場所はタイのバンコクを予定しています。

本科目の履修単位は履修上限単位数の49単位には含まれませんが、修得した単位は卒業要件に算入されます。本授業の概要は次のとおりです。

「本科目は、理工学部が主催する夏季短期留学プログラムであり、タイプログラムは、タイの文化や産業について、事前学習、現地実習、事後報告を通じて学び、その理解を深めます。事前学習では、言語と文化を学習し、現地実習の準備とします。現地実習は、現地の大学との学生交流、現地在住の日本企業訪問および意見交換会を通じてタイの産業の現状とその将来性について学びます。帰国後は報告会を開催し、得られた知見を広く学部内に伝えることにより自身の学びを完成へと導きます。」

海外において見聞を広める良い機会となります。参加に際して自己負担費用が発生しますが、JASSO奨学金で補助があります。また、定員を15名とし、参加希望者が少ない場合は中止します。4月に下記の日程でガイダンスを行い、5月に募集を開始します。詳細はそのガイダンスで説明します。

第1回：2016年4月18日（月）18:00～18:30：中央校舎 0304 教室

第2回：2016年4月27日（水）18:00～18:30：中央校舎 0304 教室

以 上